

住民生活の向上と安心を目指した 民主党県連と県内町村長との意見交換について

このたび誕生された民主党による新政権運営については、従来の政治のあり方を根本から転換するであろうという期待を大いに抱かせるものであります。

われわれ神奈川県内町村長は、民主党の「地域主権」という地方重視の姿勢を高く評価するとともに、そのことが住民生活の向上や、安全・安心のために効果的で責任力のある政権運営を願うものであります。

われわれ小規模自治体である町村は、住民と直接フェイス・トゥ・フェイスで行政運営を行っているからこそ、民主党・新政権の行う施策がどのように住民生活に影響を及ぼすのか、期待と不安の入り混じった状態にあります。

つきましては、国のレベルで「国と地方の協議の場」を設ける一方で、県レベルでも県連と町村長と一緒に意見交換できる場を設定して頂くよう要請します。

平成 21 年 10 月 28 日

民主党神奈川県総支部連合会

代 表 笠 浩 史 様

神奈川県町村会

会 長 間 宮 恒 行